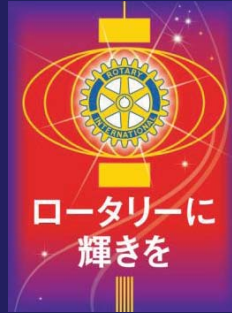


WEEKLY NEWS

2014-2015年度 《31号》

週報 通算 2129回



第2640地区

和歌山東南

ロータリークラブ

本日の例会

3月4日(水)

18:30~華月殿

- ・開会点鐘 坂口会長 ・ローターソング:君が代、われ等和歌山東南ローター、バーステイキング
- ・出席報告(例会委員会) ・会長挨拶 ・幹事報告 ・ニコニコ箱(寄付金)報告
- ・行事 外部卓話「お釈迦様の伝えたかったこととお彼岸」 紀三井寺 副住職 前田泰道様
- ・閉会点鐘 坂口会長

先週例会報告 会場監督 赤在依美

ゲスト:和歌山電鐵(株)総務企画部長 麻生剛史様 ビジター:和歌山RC 垂井一様

会長挨拶

坂口 和男会長

こんにちは。麻生剛史様 のちほど卓話よろしくお願ひ致します。
和歌山 RC 会長 垂井様、ごゆっくりしてってください。

先日 2月 21日(土)地区を正常化する会の招集がありました。
2月 13日(金)・14日(土)の PETS における地区賦課金の賛否投票は、賛成票 17、
反対票 22、白票 26。



幹事報告

谷口 拓幹事

- ①厚生保護サポートセンター和歌山より「サポセン和歌山」第 15 号が届いております。各テーブルに 1 部ずつ置いております。お目通しください。
- ②第 4 回会長幹事会報告(1/3 1) IM(インターティミティング)開催の案内
開催日時・場所:5月 23日(土)アバローム紀の国 ホスト:和歌山北RC
- ③地区研修・協議会のお知らせがガバナーエレクト事務所より届いております。
各委員長様、ご出席よろしくお願ひいたします。
 - ・次年度クラブ米山記念奨学会委員長部門会議 3月 15日(日)9:30~12:00
 - ・次年度クラブ幹事部門会議 3月 15日(日)13:30~17:00
場所は北コミュニティセンター
 - ・次年度クラブ広報委員会部門 3月 21日(土)9:30~12:00
 - ・次年度クラブ研修委員会部門 3月 21日(土)13:30~16:00
 - ・次年度クラブ管理運営委員会部門 3月 29日(日)9:30~12:00
 - ・次年度クラブ奉仕プロジェクト委員会部門 3月 29日(日)13:30~17:00
場所は和歌山ビッグ愛
- ④ガバナー事務所より 3 件のお知らせが届いております。
 - ・2月 7日(土)に開催されました社会奉仕委員長会議出席へのお状。
 - ・「職業奉仕リーダーシップ賞(職業奉仕の推進に多大な影響を与えたロータリアンを表彰することを目的とし、思いやりと粘り強さをもって地域社会に奉仕する献身的なロータリーのリーダーを称える賞)」受賞 橋本RC 松岡弘治様



出席報告

出席者 出席率

会員総数 50名 2/25 36名 72.00%

出席免除会員 3名 2/4 41名 83.67%

| ニコニコ | 米山記念 奨学会 | ローター- 財団 | 東南育英 会 | 45周年記 念BOX | 紀南災害 義援BOX |
|--------------|-------------|-------------|-----------|---------------|---------------|
| 累計 1,714,058 | 167,000 | 152,000 | 46,000 | 960,200 | 0 |

幹事報告

谷口 拓幹事

・海外研修報告会のご案内

日時：3月8日(日)10:00～14:30、場所：開智中学高等学校 プラセットホール

- ⑤ガバナーエレクトより2月13日-14日開催の会長エレクト研修セミナー及びロータリー財団補助金管理セミナー出席へのお礼状が届いております。
- ⑥県環境生活部環境政策局より「第14回わかやま環境賞」の募集についてのパンフレットが届いております。応募期限は3月16日(月)です。パンフレットは受付に置いてありますので、ご覧ください。
- ⑦ロータリーレート 3月は1\$=106円です。
- ⑧1月のロータリー財団・月次寄付報告書を各テーブルに一部ずつ置いております。皆様お目通し下さい。
- ⑨和歌山南 RC 村上恒夫会員 ご尊父様のご逝去されました。
お通夜：2月25日(水)19:00～、告別式：2月26日(木)13:00～、場所は出雲殿 吹上ホール、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
- ⑩本日、18:30～ 木潮会(和歌山編集責任者会)との懇親会がアバローム紀の国で行なわれます。
坂口会長・吉田国際奉仕委員長・幹事の私3名で出席します。
- ⑪本日の定例理事会は休会です。よろしくお願い致します。



ニコニコ箱

中岡隆文会計

- 坂口君・垂井様、ようこそいらっしやいました。
谷口君・麻生様、本日宜しくお祈りします。
郷間君・麻生様、宜しくお祈りします。オモ電で通勤3日目です。
津田君・今日例会終了後、IDM E班よろしく出席お祈りします。
配偶者お誕生日お祝い・稲葉君、竹中君、赤井君。
ご結婚記念日お祝い・土屋君、宇治田君。

米山記念奨学会

- 吉田君・和歌山電鐵(株)麻生様、本日は宜しくお祈りいたします。

45周年記念BOX

- 坂口君・麻生さん、卓話よろしくお祈りします。
辻本君・45周年よろしくお祈りします。
保田君・先日、釜中・中板・辻本・中岡・坂口・竹中・松浦会員に大変お世話になりました。
ありがとうございました。
竹中君・ごぶさたしています。
土屋君・先日、4男が駒澤大学に合格しました。



《委員会報告》

国際奉仕委員会 委員長 吉田 遼



パラオ RC への訪問を5月28日(木)～5月31日(日)、5月28日(木)～6月1日(月)の2種類で提案させていただきます。(宿泊先・航空券手配は大丈夫です) 出欠表を今から回覧させていただきます。皆様のご参加よろしくお祈り申し上げます。

クラブフォーラム 国際奉仕委員会

「貴志川線で国際交流を」

和歌山電鐵株式会社 総務企画部長 麻生 剛史様



■地方鉄道の現状

- 平成 12 年以降、32 路線、総延長 600 km 超が廃止
- マイカー時代の到来で、コストは変わらないものの収益のみ減少
→2/3 の事業者が赤字、ビジネスモデルとしては成り立たない
- 衰退の負のスパイラル（間引き→不便→利用者減→サービス悪化→）

■貴志川線の廃止問題から存続へ

- 15 年に前事業者が撤退を表明、16 年 9 月に廃止届提出
- 紆余曲折を経ながらも、地域住民が存続に向けて精力的に活動
→「貴志川線の未来をつくる会」の会員数は、最終的に 6 千人を超えるまでに
- 理論的な資料も提示（費用便益分析）
- 17 年に自治体が存続支援を決定、後継事業者を公募（全国初）
→同年 4 月に両備グループの岡山電気軌道が後継事業者に決定、6 月に和歌山電鐵(株)設立

■なぜ引き受けたのか

- 地域公共交通を支える 3 つの要素、
 1. 地域住民の熱い協力
 2. 沿線行政の一致した物心両面の支援
 3. 前事業者の協力、後継事業者の経営努力が見事に揃っていた。さらに、
 - ・人口が比較的安定していること
 - ・道路事情 も考慮
- 公共交通再建の実証実験として
- 一度廃止されれば、二度と復活できない

■開業後の取組み

- 「貴志川線運営委員会」により、行政・住民団体等を巻き込んで経営
- 住民団体の物心両面の協力による数多くのイベント
- 子どもを引き付ける魅力ある電車、「たま駅長」
- 外国人利用者の増加

■公共交通の必要性

- 都市の活力、まちづくり、健康の観点からも
→クロスベネフィットの観点で
- 存続か廃止か、決めるのは地域

THE ROTARY-NO-TOMO 2014-15. No.73に
2013年10月6日(日)に行いました「秋の収穫祭」が掲載されました。

Rotary at Work

Kindergartners Take On Sumo Wrestlers

Sakai Southeast RC

The club sponsored a *sumo* tournament on February 27, 2014, pitting local kindergarten and preschool children against real live professional sumo wrestlers. Each match was a precious gem, as the young innocents gave their all trying to push their opponent from the ring.

(D-2640, Osaka Pref.)



Very Young Children's Soccer Tournament—A Community Treasure

Goshogawara RC

On August 23, 2014 the club sponsored its 2th Goshogawara Rotary Club Cup Soccer Tournament for local nursery school children. This tournament was first held the previous year, and its aim is to assist in helping these little children grow up strong and healthy. All together over 200 children comprising 18 teams took part, happily chasing after the ball in hopes of winning the championship.

(D-2830, Aomori Pref.)



A Good Harvest

Wakayama Southeast RC

On October 6, 2013 71 members and family gathered to harvest sweet potatoes and *Edamame* (Green soybeans). Joining them was a group of young people who had helped with the planting in the spring. Also invited to help dig up the sweet potatoes were eleven children from two years to high school age attending the Wakayama School for the Blind, together with their parents. At lunch time everyone enjoyed a variety of dishes prepared from harvests, and leaving for home with the rest.

(D-2640, Wakayama Pref.)

